

中四国地区夏の独自勉強会

2025ミニレース障害物回避 競技規約

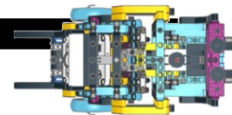
- 壁と並行に長さ3.2mの黒色テープを貼る。
- 壁と黒色テープの間隔は30cmとする。
- テープの中央部に300mlのペットボトルを置く。
- テープの端から走行体をスタートさせ、車体の1部が反対の端に到達するまでの走行時間を競う。
- スタートは黒色テープのどちらの側の端でもよい。
- ペナルティと失格
 - 壁やペットボトルに接触 得点タイムx1.2
 - ペットボトルが転倒。または、その直径以上移動した場合は失格
 - 壁とラインの間を走行すること。走行体が、壁より30cm以上離れた場合は失格
 - ゴール時点で、ラインに沿って走っていない場合は失格

障害物回避

3.2m



300ml
ペットボトル

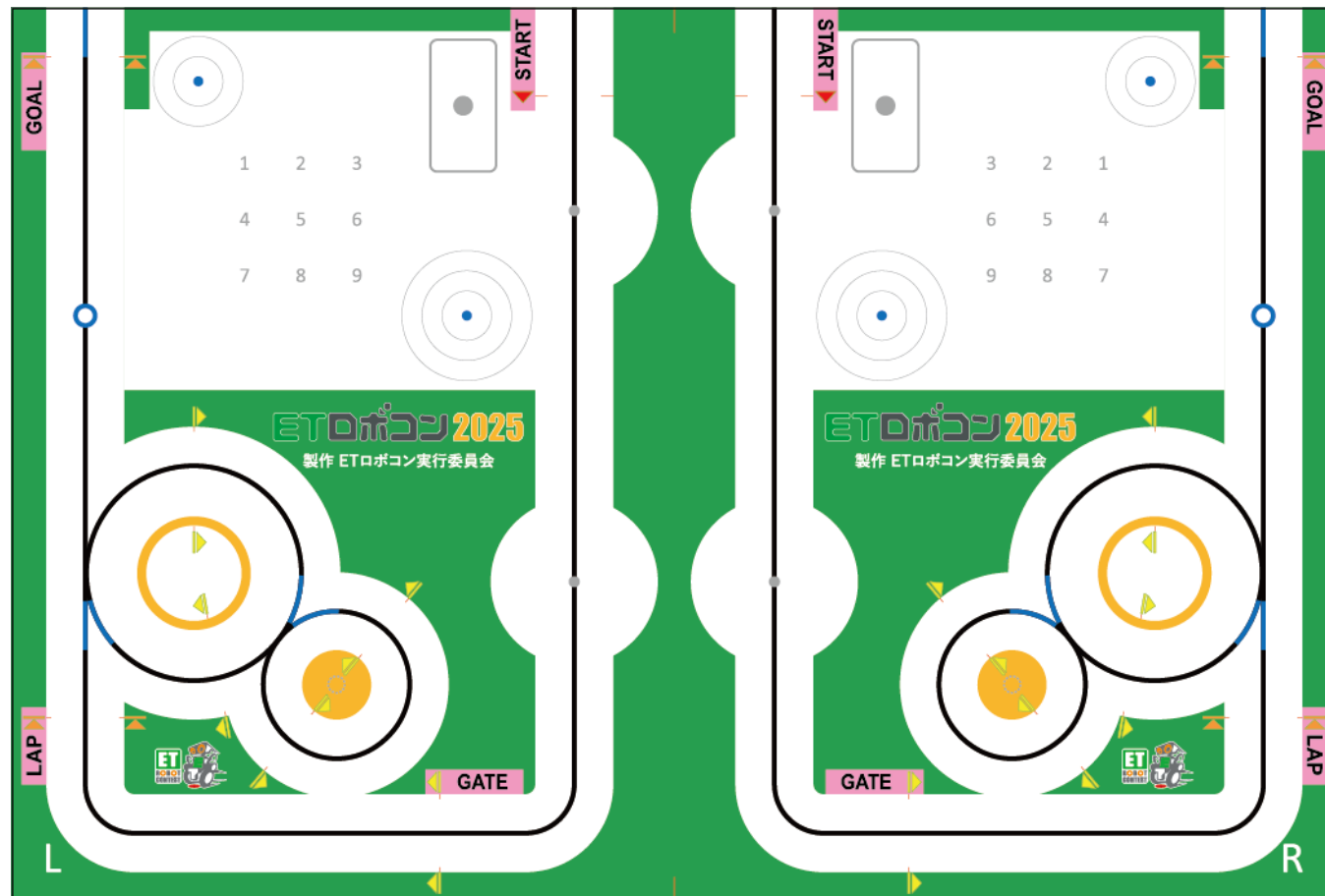


30cm



壁

コース全体図 約5.46m×3.64m(約12畳)



今回の障害物回避のコース長3.2mは、本番コースのスタートからの直線部の長さとはほぼ同じ距離です。地区大会の走行には必須の技術になるので、試走会までには、このミニレースを確実にクリアできるようにして下さい。